

発行責任者 病院長 川和忠治
編集責任者 広報副委員長 山本松男
本号編集担当 小林 誠

〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1 TEL 03-3787-1151

ホームページ：<http://www.senzoku.showa-u.ac.jp/>

タイ津波被災地救援歯科医療活動に参加して

齶蝕・歯内治療学講座 星野 睦代

2004年12月26日に発生したスマトラ沖地震による『TSUNAMI』は、インド洋沿岸の国々で死者30万人以上、被災者3000万人以上にのぼる未曾有の大災害をもたらしました。タイ王国では5000人以上の死者と3000人以上の行方不明者が出たと言われています。中でもブーケットから70 kmのパンガー県パンガー、カオラック地域では、4000人以上の死者と1800人近い行方不明者が高さ6メートルを超える津波による犠牲となりましたが、私はそのパンガーにて、2005年 9月19日～23日の5日間、津波被災避難キャンプ居留者、被災地区住民を対象にボランティア歯科治療を行ってまいりました。



タイ政府関係者より神奈川歯科大学に歯科医療救援要請があり、その為に組織されたKDC-SAS（神奈川歯科大学南東アジア支援団）というグループに日本から参加した29名の歯科医はタイの歯科医31名の協力を得て、5日間で2857人に歯科治療を行い、495人に歯科予防指導を致しました。



海外ボランティア活動は、私にとって初めての経験でしたが、現地での歯科治療は、酷暑の中想像通りの厳しいものでした。肉体的にも、精神的にも様々な負荷がかかりました。マシンのように、削って詰めて…という戦争のような一日の後は、反省会までの間は放心状態という感じになりました。

誰しもいろいろな人生を生きていると思います。私もここまで人並みに乗り越えてきて、“今の自分が一番好き！”と思える幸せを、どこかの誰かにわけてあげたいと思っただけで参加したボランティアでしたが、5日間をやり遂げて最後の患者さんを始めたときには、なぜか思わず涙がポロポロ出ていました。現地のスタッフも患者さんも（子供達の殆どは津波で親を亡くしていましたが、すっかりタイ人のように真っ黒になった私に、なついてくれました。）みんな純粋でいい人で…、だけど周りは津波の被害でめちゃくちゃで、

民家には、まだ5キロ先から流れ着いた船がささったままで…、後ろ髪をひかれるような思いで帰国しました。ボランティアがどんなものか、肌でふれることができ良かったと思います。またこの貴重な体験により、海外だけでなく、日本国内でも起こりうる天災や大事故時の緊急歯科医療について考える機会を得られたのも感謝すべきことだと感じました。

これから先、私に出来ることは何かゆっくり考えたいと思います。すべての人の幸せを祈りつつ…。

診療科紹介(歯周病科)

歯周病は、口腔内に無数に存在する歯周病の原因菌が歯ぐき（歯周組織）に引き起こす慢性の感染症で、経年的に歯を支える骨を失うことにより噛む機能が低下してしまう病気です。また、この病気は口腔の健康だけでなく全身の健康にも影響することが次第に明らかになってきました。

一方、歯周病の重症化に伴って生じる噛む機能の低下を完全に回復させることは現行の治療法では困難です。また『歯周病は生活習慣病である』という観点からも、従来の症状が出てから行う歯科医師主体の治療から、患者さん主体の自己管理型の予防への転換が望まれています。

そこで歯周病科では、歯周病の予防・治療を中心とした包括的な歯科治療を行っています。

歯周病の予防・治療を中心とした
包括的歯科治療の効果

軽症例
(歯肉炎)

術前
重症例
(重度歯周炎)



術後



(歯科矯正治療を含む)

【診療内容】

歯周病の治療、歯周病により喪失した口腔機能の回復および口腔機能の維持管理。

- ①歯周病予防：歯周病の早期発見や予防管理。
- ②歯周病治療：各種歯周病の重症化を抑制する治療。
 - ◆歯周組織再生治療：歯周病により破壊した歯周組織の再生を目的とした外科的処置。
(歯周病科では、高度先進医療として「歯周組織再生誘導法」を行っています。高度先進医療とは、年々生まれる新しい医療技術や最新の治療法を一部保険給付で対応できる様に配慮された医療で、平成9年7月に「歯周組織再生誘導法」が高度先進医療として承認されています。)
 - ◆歯周審美外科治療：歯肉の形態異常や歯周病に伴う審美障害の回復を目的とした外科的処置。
- ③歯周補綴治療：歯周病により低下した歯の支持機能や咬合・咀嚼機能の回復を目的とした治療。
- ④メンテナンス：歯周病治療、デンタルインプラント治療を含めた歯科治療後における、定期的診査による口腔機能の健康維持管理。

★治療の詳細につきましては歯周病科へお問い合わせ下さい。

(文責：小林)

患者様からのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答・改善等
○玄関前のスロープに屋根をつけてほしい。	●前向きに検討させていただきます。
○ゴム手袋で口の中を触られると苦さで吐き気がする。	●この苦味の原因はゴム手袋にすり込んでいる揮発性の消毒液であると考えられます。現在、苦味が抑えられた消毒液を探しており、見つけ次第切り替えるように致します。
○4階のトイレに子供用の便座をつけてほしい。	●早速4階の女子トイレに幼児用の便座を2台おつけ致しましたのでご利用ください。
○病室(病棟)のエアコンの音がうるさい。また、窓にレースのカーテンをつけてほしい。	●騒音の原因はエアコンではなく、ファンコイルだと思われます。至急に対応致します。また、早急にレースのカーテンを設置致します。